

平成28年度

普通会計決算の状況



総務部財政課

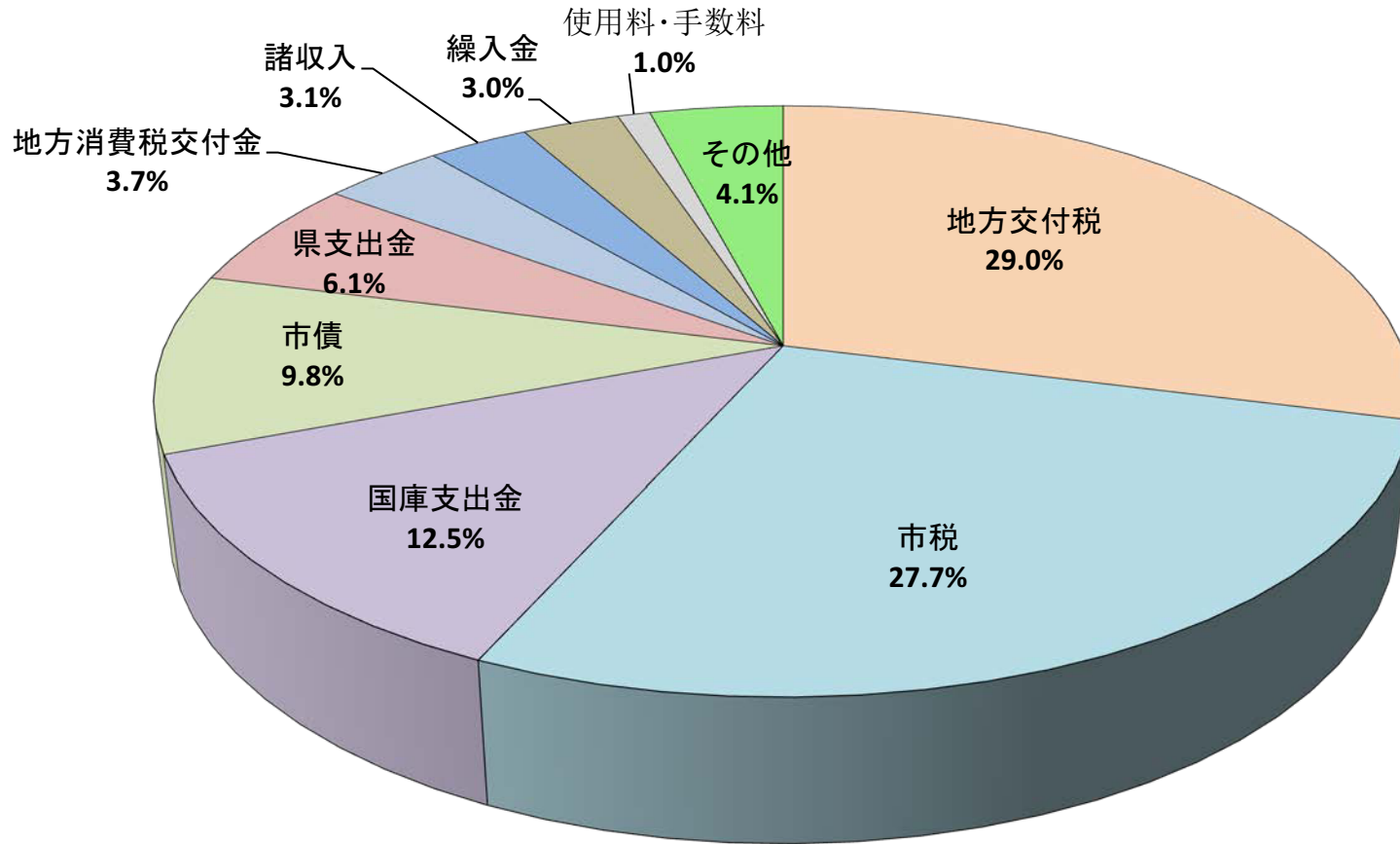
普通会計歳入歳出決算の概要

歳入

(単位:千円/%)

款		本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	市税	6,377,080	27.7	6,313,710	27.0	63,370	1.0
2	地方譲与税	263,202	1.2	287,485	1.2	△ 24,283	△ 8.4
3	利子割交付金	5,300	0.0	8,869	0.0	△ 3,569	△ 40.2
4	配当割交付金	16,944	0.1	27,797	0.1	△ 10,853	△ 39.0
5	株式等譲渡所得割交付金	9,823	0.0	28,029	0.1	△ 18,206	△ 65.0
6	地方消費税交付金	857,204	3.7	966,118	4.1	△ 108,914	△ 11.3
7	ゴルフ場利用税交付金	15,096	0.1	15,294	0.1	△ 198	△ 1.3
8	自動車取得税交付金	60,215	0.3	61,609	0.3	△ 1,394	△ 2.3
9	地方特例交付金	23,891	0.1	21,712	0.1	2,179	10.0
10	地方交付税	6,665,987	29.0	6,922,668	29.6	△ 256,681	△ 3.7
11	交通安全対策特別交付金	10,172	0.0	10,736	0.0	△ 564	△ 5.3
12	分担金及び負担金	122,907	0.5	140,689	0.6	△ 17,782	△ 12.6
13	使用料及び手数料	226,034	1.0	223,302	1.0	2,732	1.2
14	国庫支出金	2,877,158	12.5	2,517,764	10.7	359,394	14.3
15	県支出金	1,400,513	6.1	1,749,058	7.5	△ 348,545	△ 19.9
16	財産収入	62,209	0.3	67,961	0.3	△ 5,752	△ 8.5
17	寄附金	88,632	0.4	20,709	0.1	67,923	328.0
18	繰入金	697,315	3.0	678,986	2.9	18,329	2.7
19	繰越金	256,079	1.1	330,714	1.4	△ 74,635	△ 22.6
20	諸収入	703,182	3.1	675,124	2.9	28,058	4.2
21	市債	2,252,711	9.8	2,341,259	10.0	△ 88,548	△ 3.8
合計		22,991,654	100.0	23,409,593	100.0	△ 417,939	△ 1.8

■歳入決算構成比

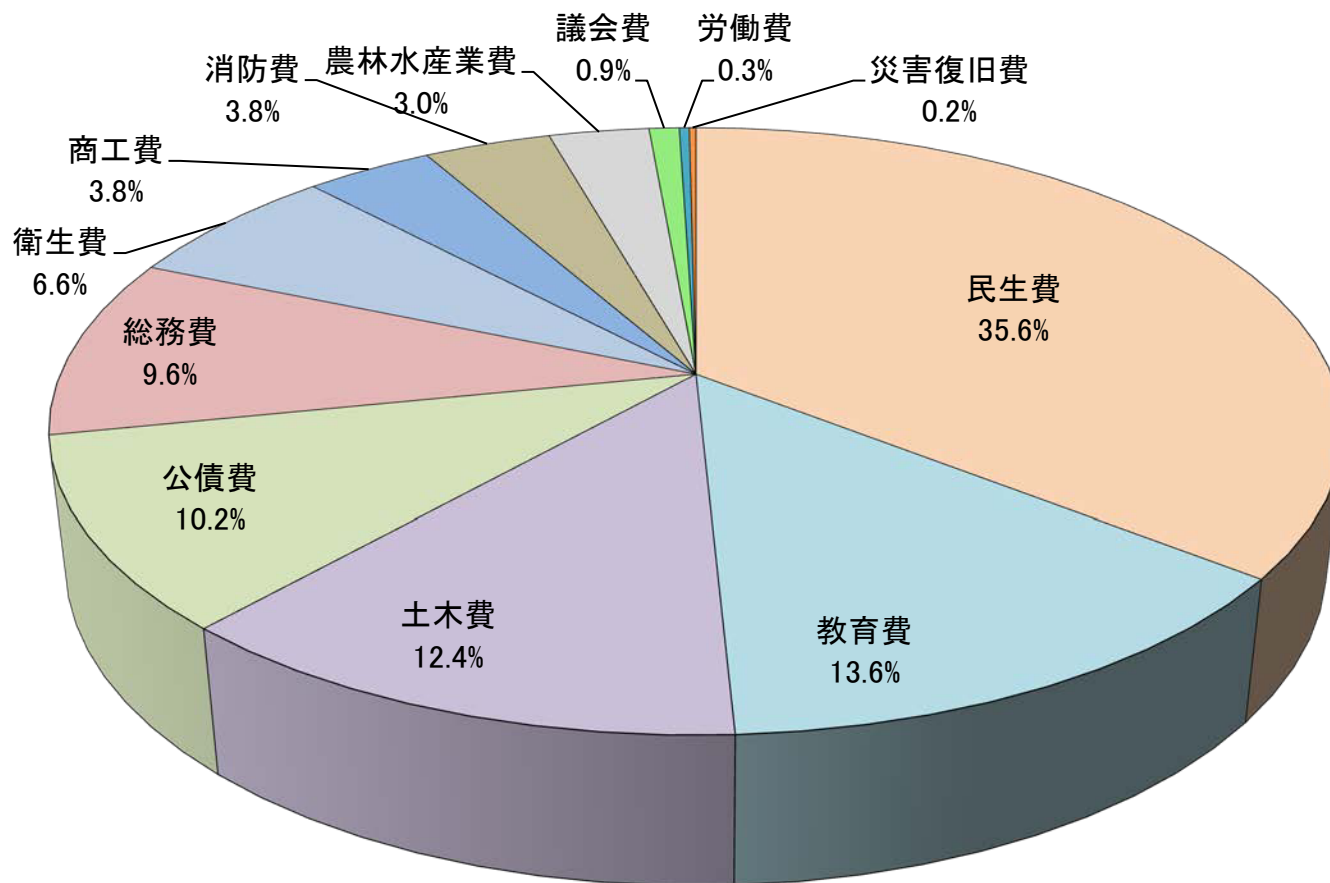


歳 出(目的)

(単位:千円/%)

款		本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	議会費	204,468	0.9	222,086	1.0	△ 17,618	△ 7.9
2	総務費	2,134,481	9.6	2,237,442	9.8	△ 102,961	△ 4.6
3	民生費	7,912,275	35.6	7,475,051	32.8	437,224	5.8
4	衛生費	1,467,214	6.6	1,594,785	7.0	△ 127,571	△ 8.0
5	労働費	54,720	0.3	54,091	0.2	629	1.2
6	農林水産業費	655,286	3.0	810,302	3.6	△ 155,016	△ 19.1
7	商工費	832,201	3.8	1,133,775	5.0	△ 301,574	△ 26.6
8	土木費	2,761,861	12.4	3,002,768	13.2	△ 240,907	△ 8.0
9	消防費	845,543	3.8	903,321	4.0	△ 57,778	△ 6.4
10	教育費	3,017,189	13.6	2,961,608	13.0	55,581	1.9
11	災害復旧費	52,258	0.2	63,910	0.3	△ 11,652	△ 18.2
12	公債費	2,262,289	10.2	2,294,375	10.1	△ 32,086	△ 1.4
合計		22,199,785	100.0	22,753,514	100.0	△ 553,729	△ 2.4

■ 歳出(目的別)決算構成比

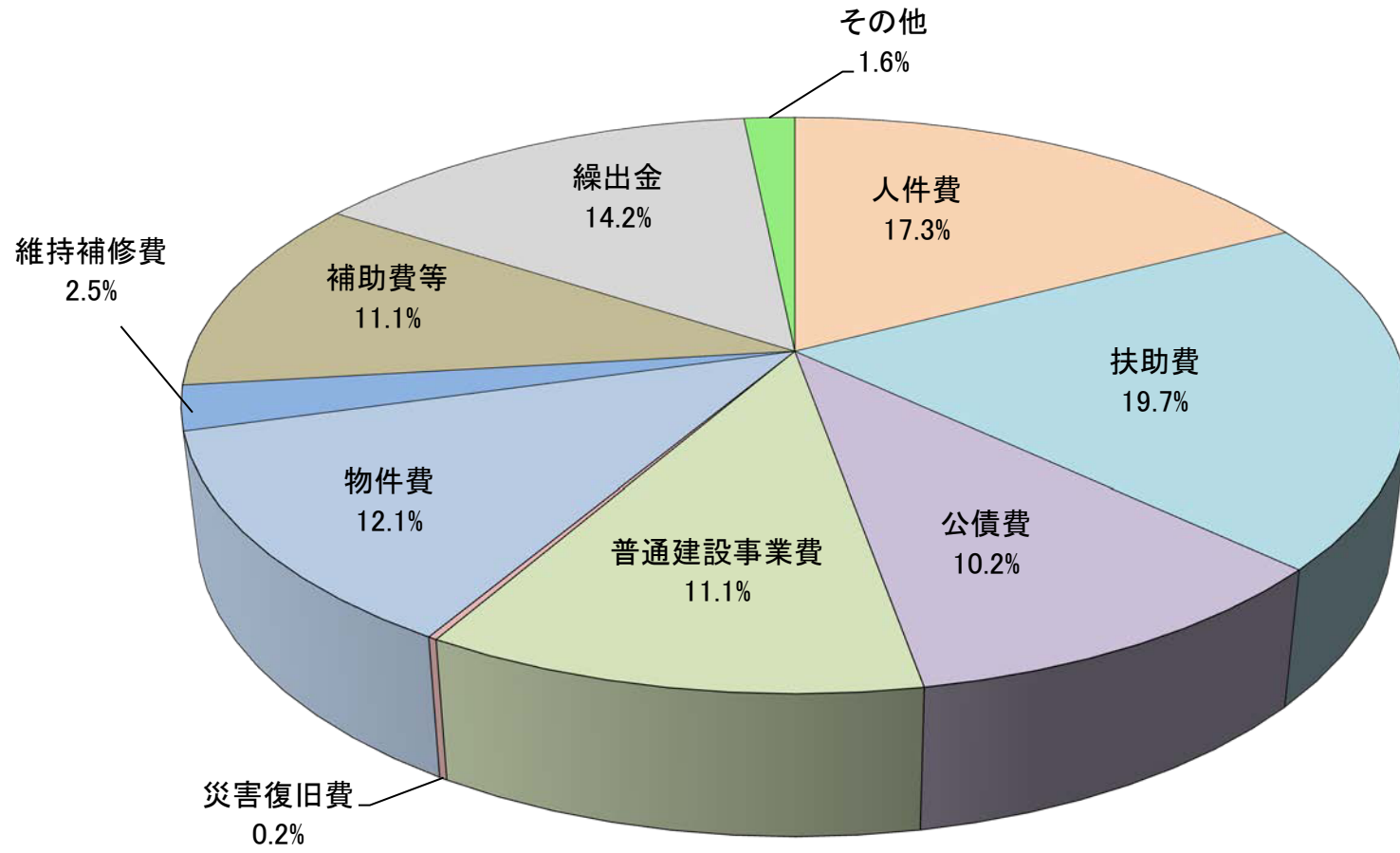


歳 出(性質)

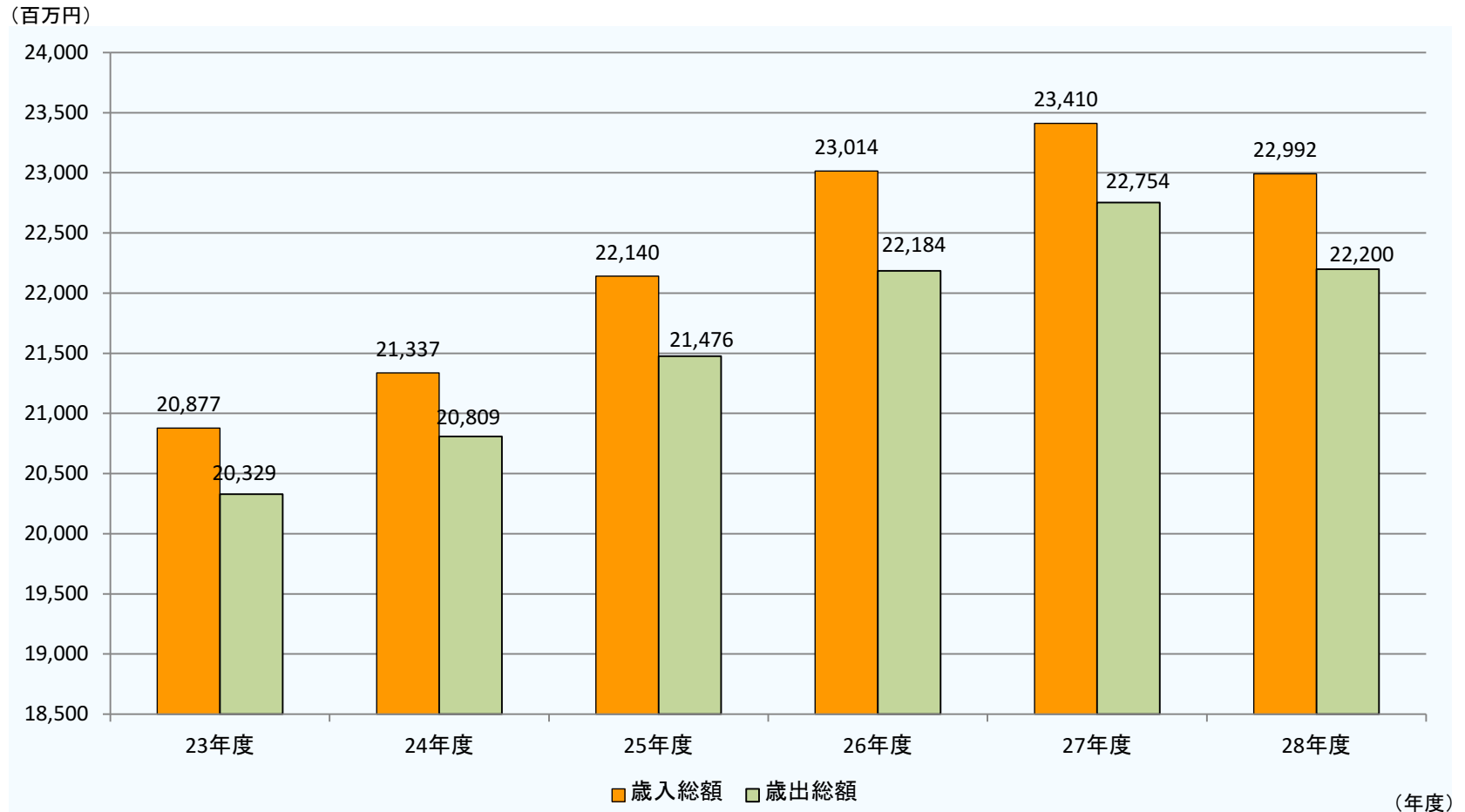
(単位:千円/%)

性 質 別	本年度 決算額	構成比	前年度 決算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
義務的経費	10,471,392	47.2	10,395,927	45.7	75,465	0.7
人 件 費	3,837,850	17.3	4,003,236	17.6	△ 165,386	△ 4.1
扶 助 費	4,371,253	19.7	4,098,316	18.0	272,937	6.7
公 債 費	2,262,289	10.2	2,294,375	10.1	△ 32,086	△ 1.4
投資的経費	2,500,920	11.3	2,869,107	12.6	△ 368,187	△ 12.8
普通建設事業費	2,448,662	11.1	2,805,197	12.3	△ 356,535	△ 12.7
補助事業	1,152,330	5.2	1,332,155	5.8	△ 179,825	△ 13.5
単独事業	1,296,332	5.9	1,473,042	6.5	△ 176,710	△ 12.0
災害復旧費	52,258	0.2	63,910	0.3	△ 11,652	△ 18.2
その他経費	9,227,473	41.5	9,488,480	41.7	△ 261,007	△ 2.8
物 件 費	2,684,401	12.1	2,850,650	12.5	△ 166,249	△ 5.8
維持補修費	563,597	2.5	529,976	2.3	33,621	6.3
補助費等	2,465,995	11.1	2,605,313	11.5	△ 139,318	△ 5.3
積 立 金	199,799	0.9	123,157	0.6	76,642	62.2
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	同額
貸 付 金	161,362	0.7	162,130	0.7	△ 768	△ 0.5
繰 出 金	3,152,319	14.2	3,217,254	14.1	△ 64,935	△ 2.0
合計	22,199,785	100.0	22,753,514	100.0	△ 553,729	△ 2.4

■歳出(性質別)決算構成比

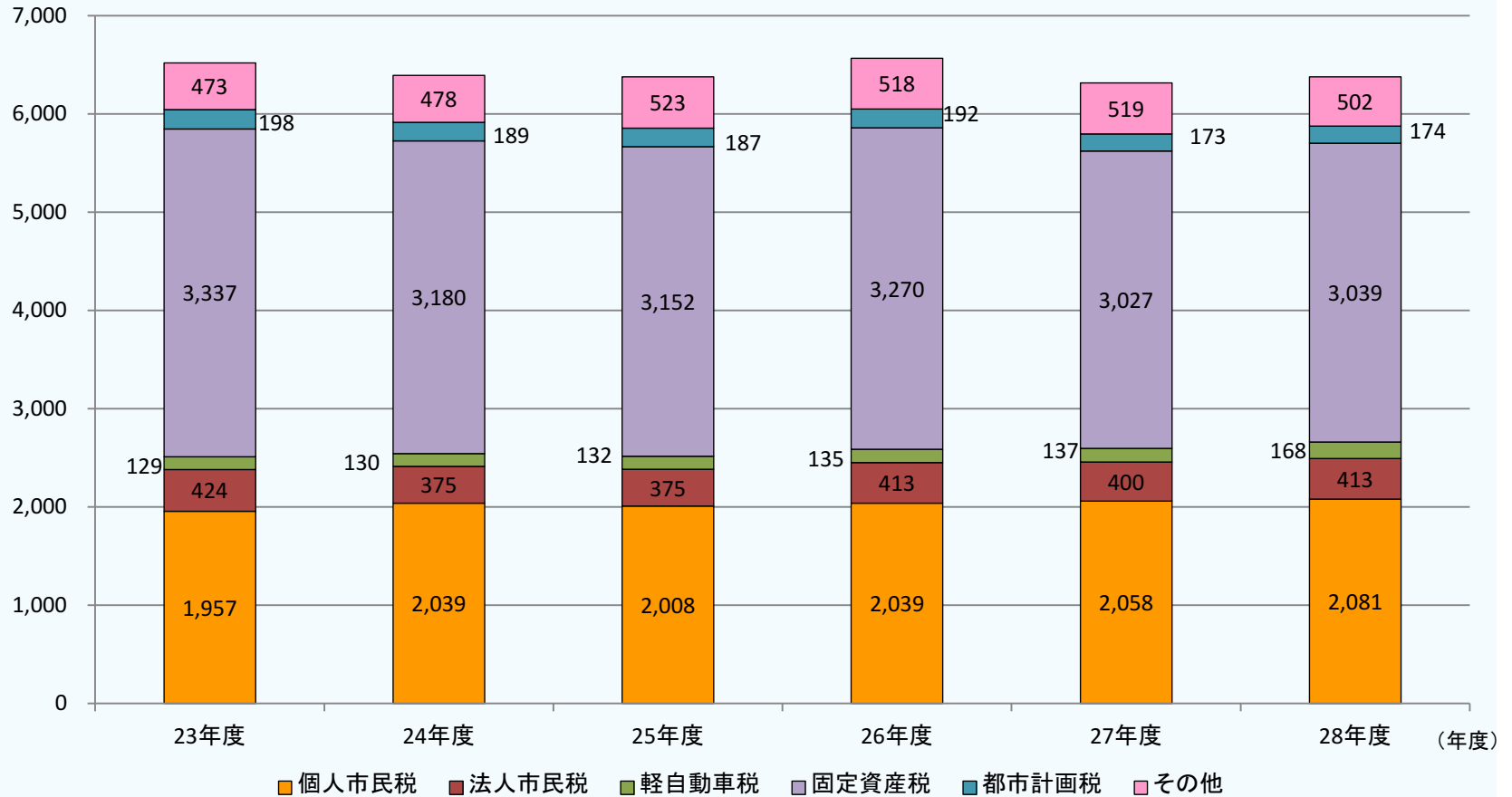


普通会計決算の推移

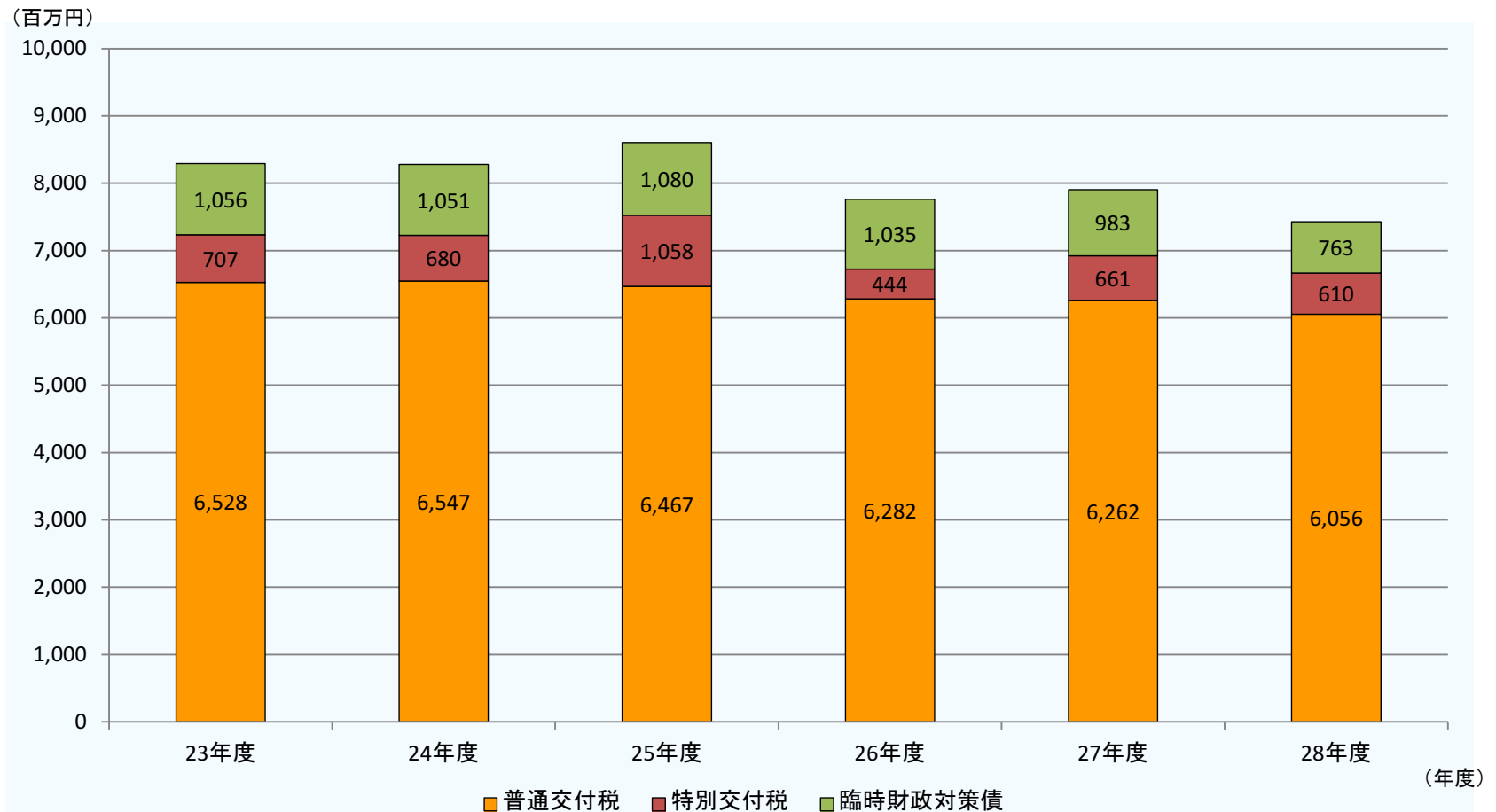


市税の推移

(百万円)

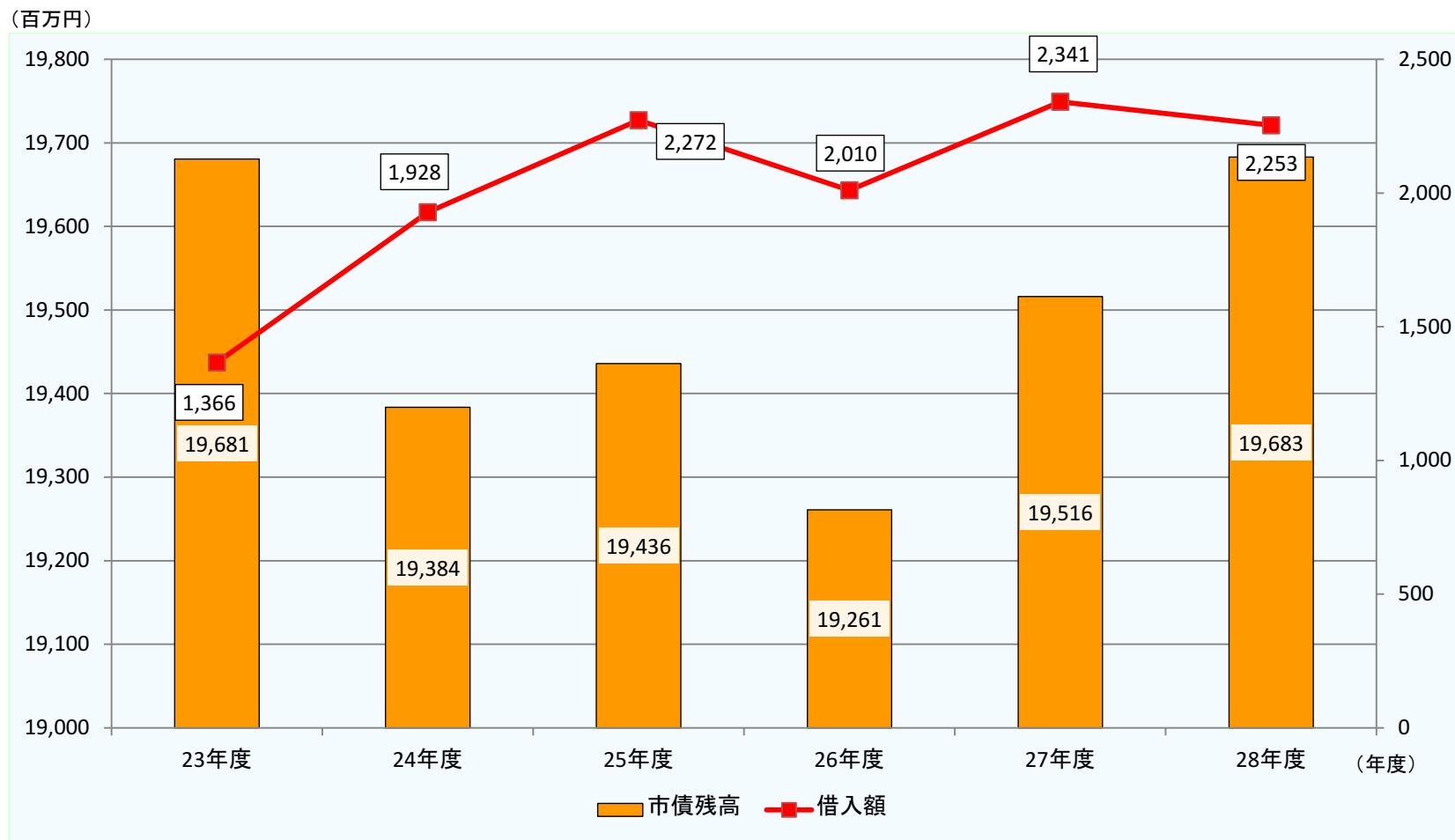


地方交付税等の推移

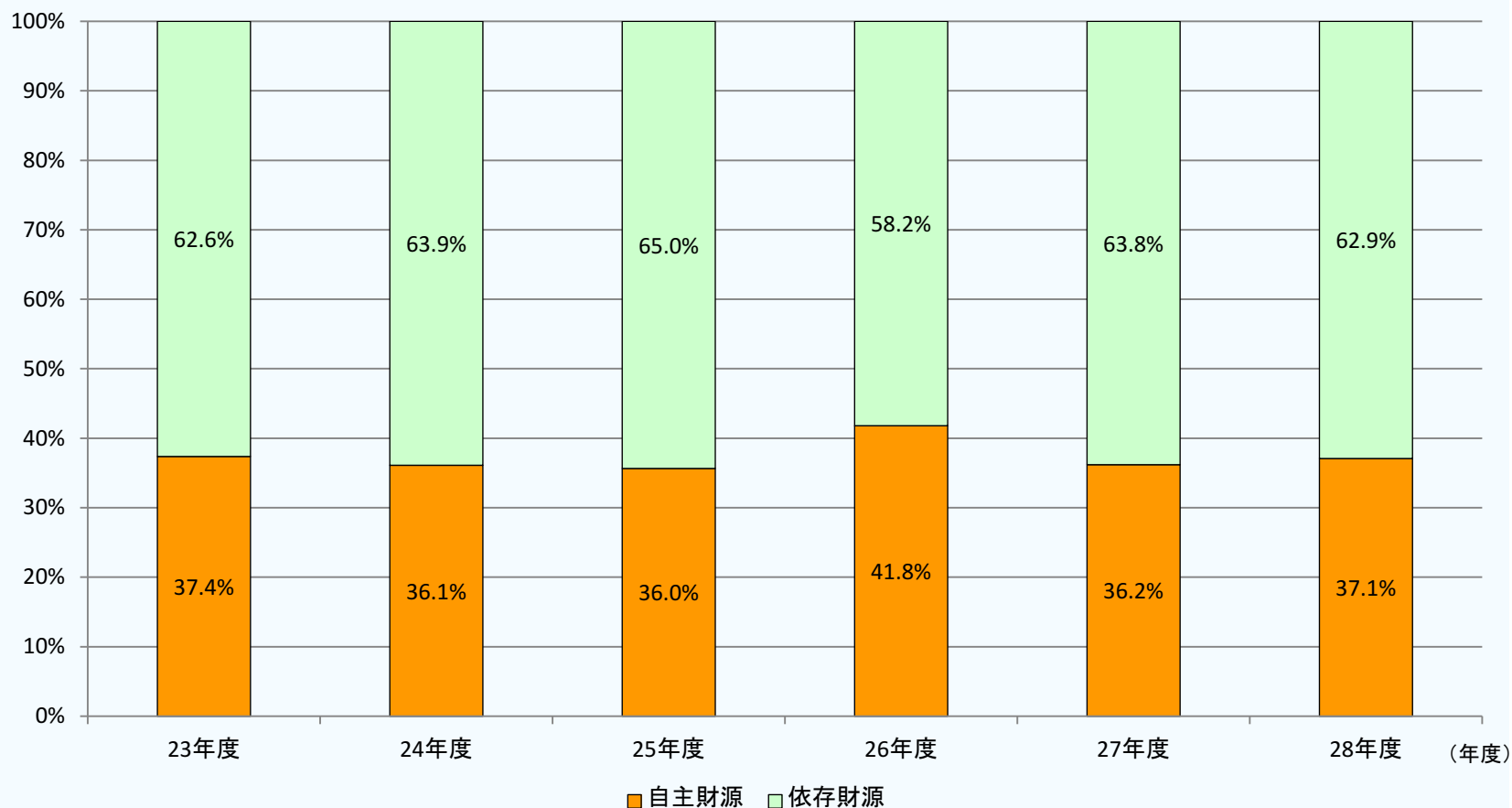


臨時財政対策債・・・国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を、いったん地方公共団体が借金をしてまかなっておくために発行する地方債で、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的に地方交付税の代替財源とされています。

市債残高と借入額の推移

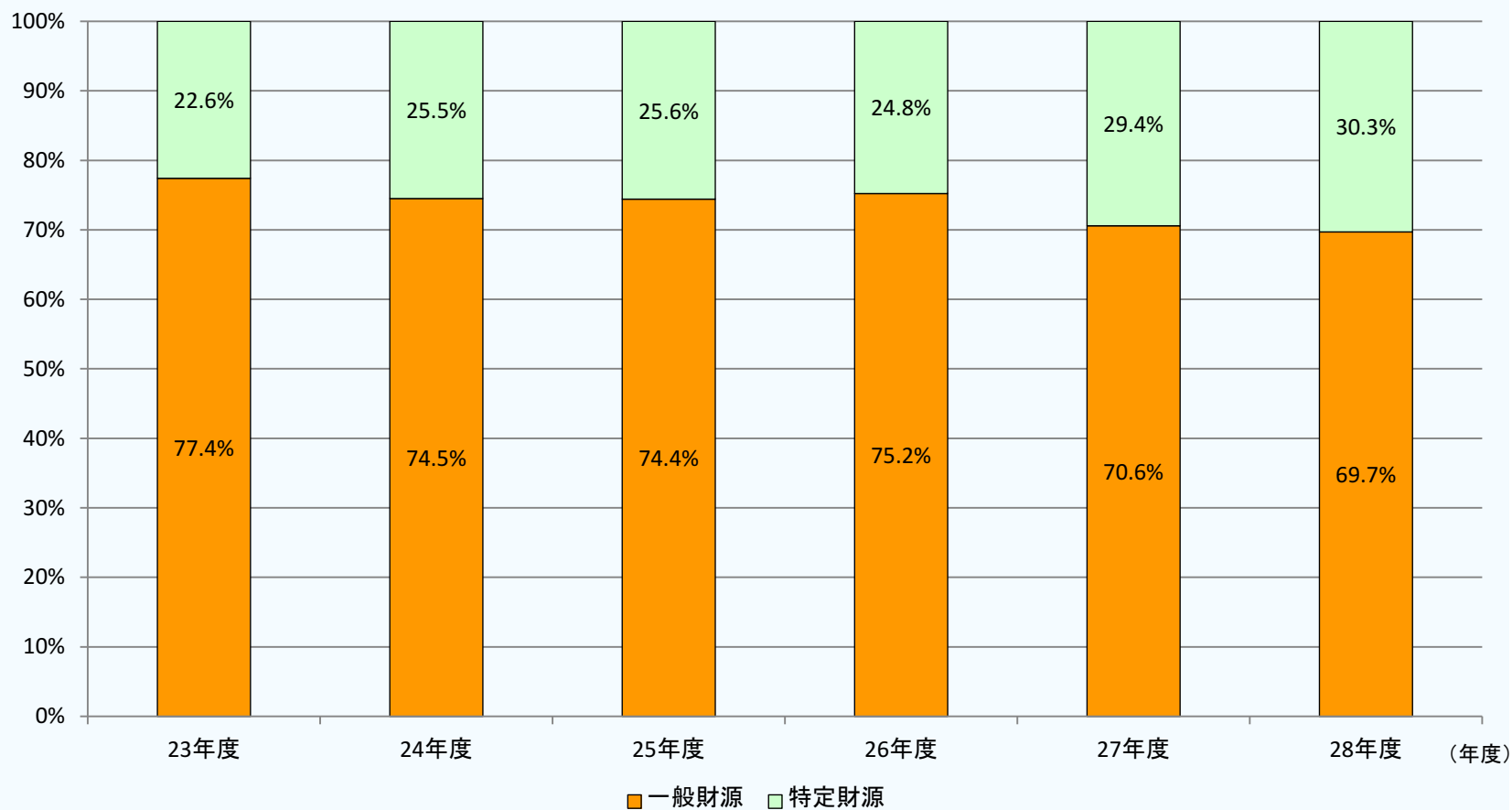


自主財源と依存財源の推移



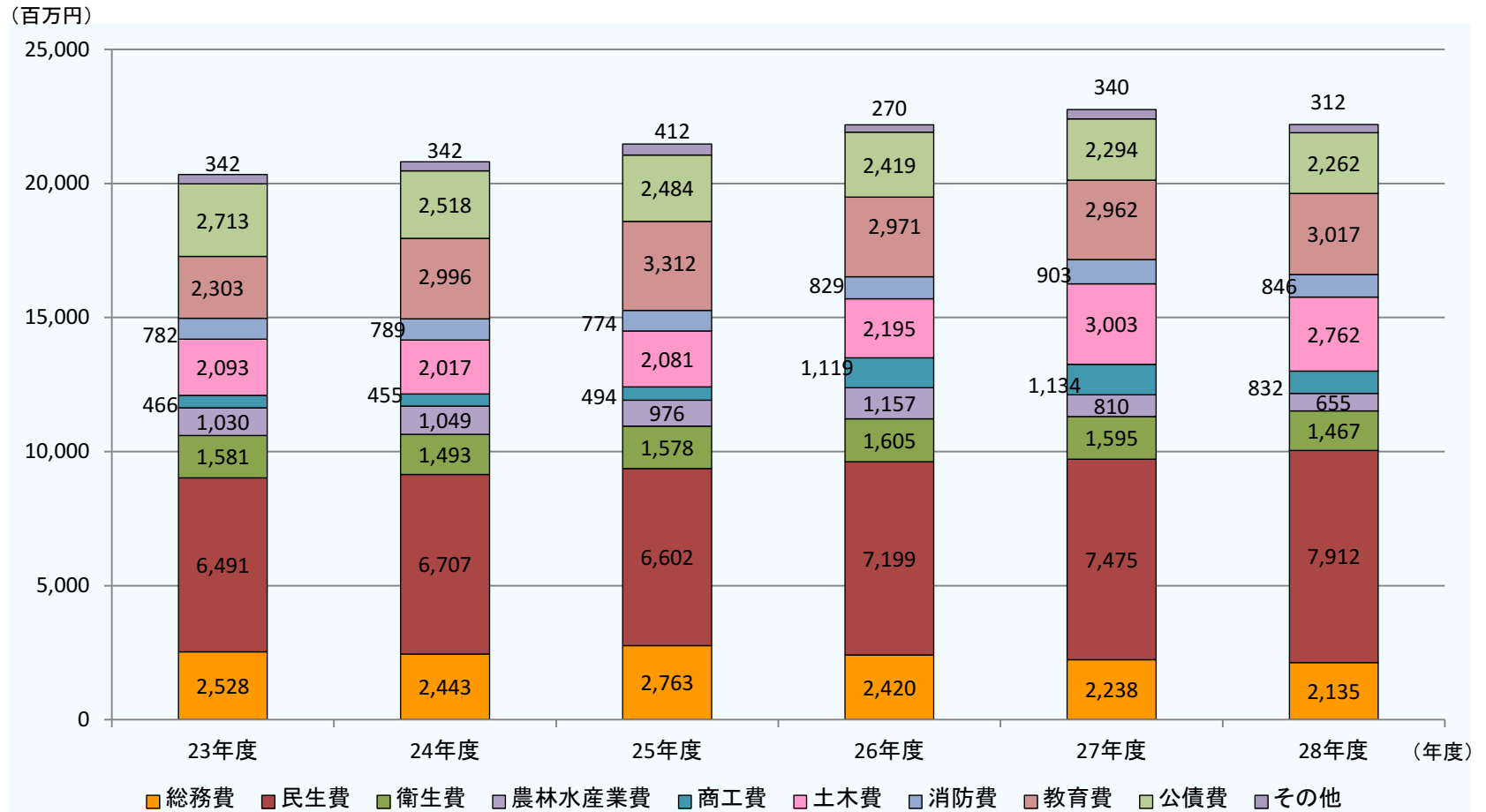
自主財源・依存財源・・・財源には、自らの権限で収入しうる財源と、国・県を経由する財源で自治体の裁量が制限されている財源とがあり、前者を自主財源、後者を依存財源とそれぞれ呼びます。

一般財源と特定財源の推移

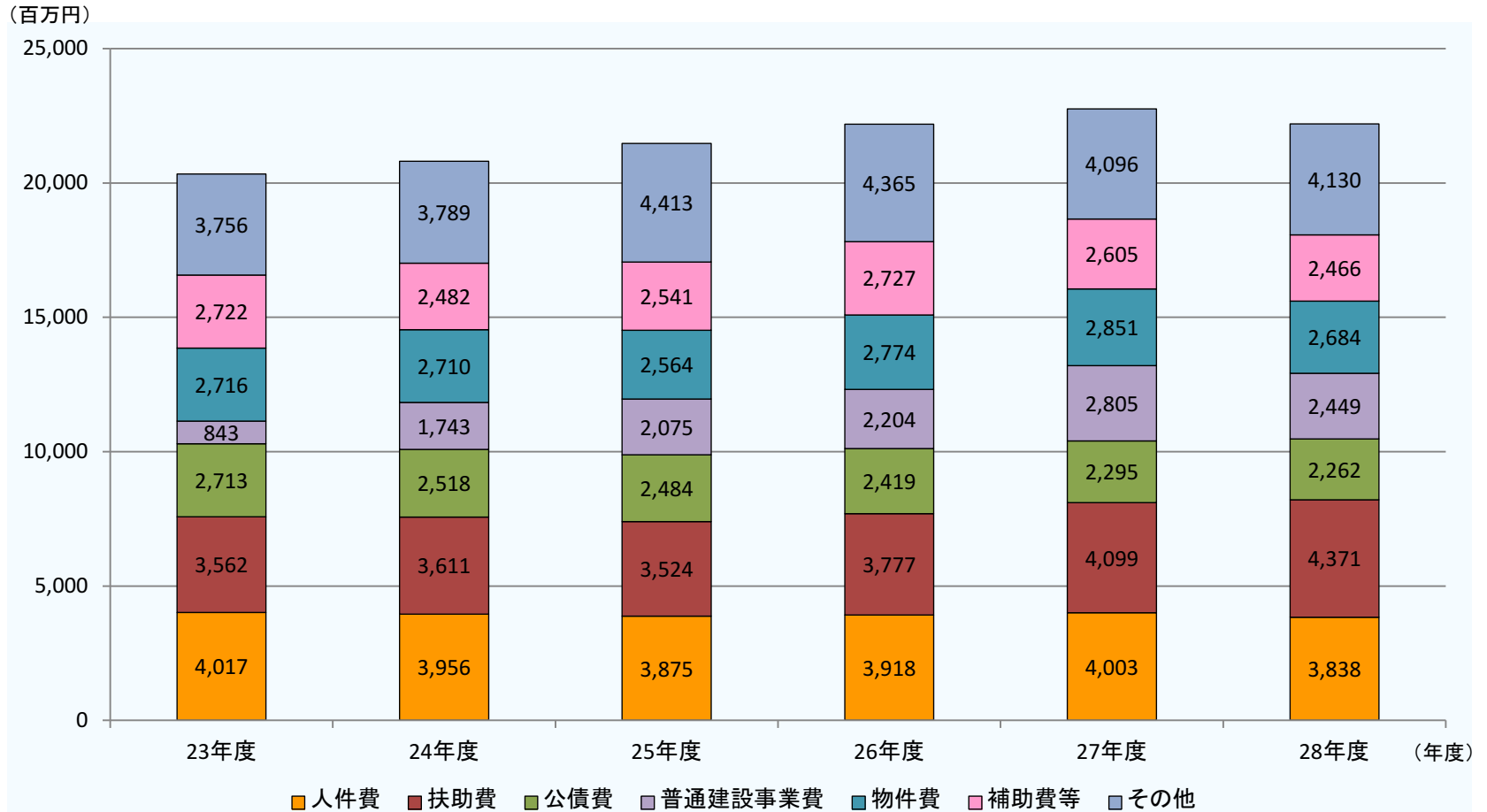


一般財源・特定財源・・・財源に対して、用途制限が設けられるものを特定財源、制限がないものを一般財源と言います。

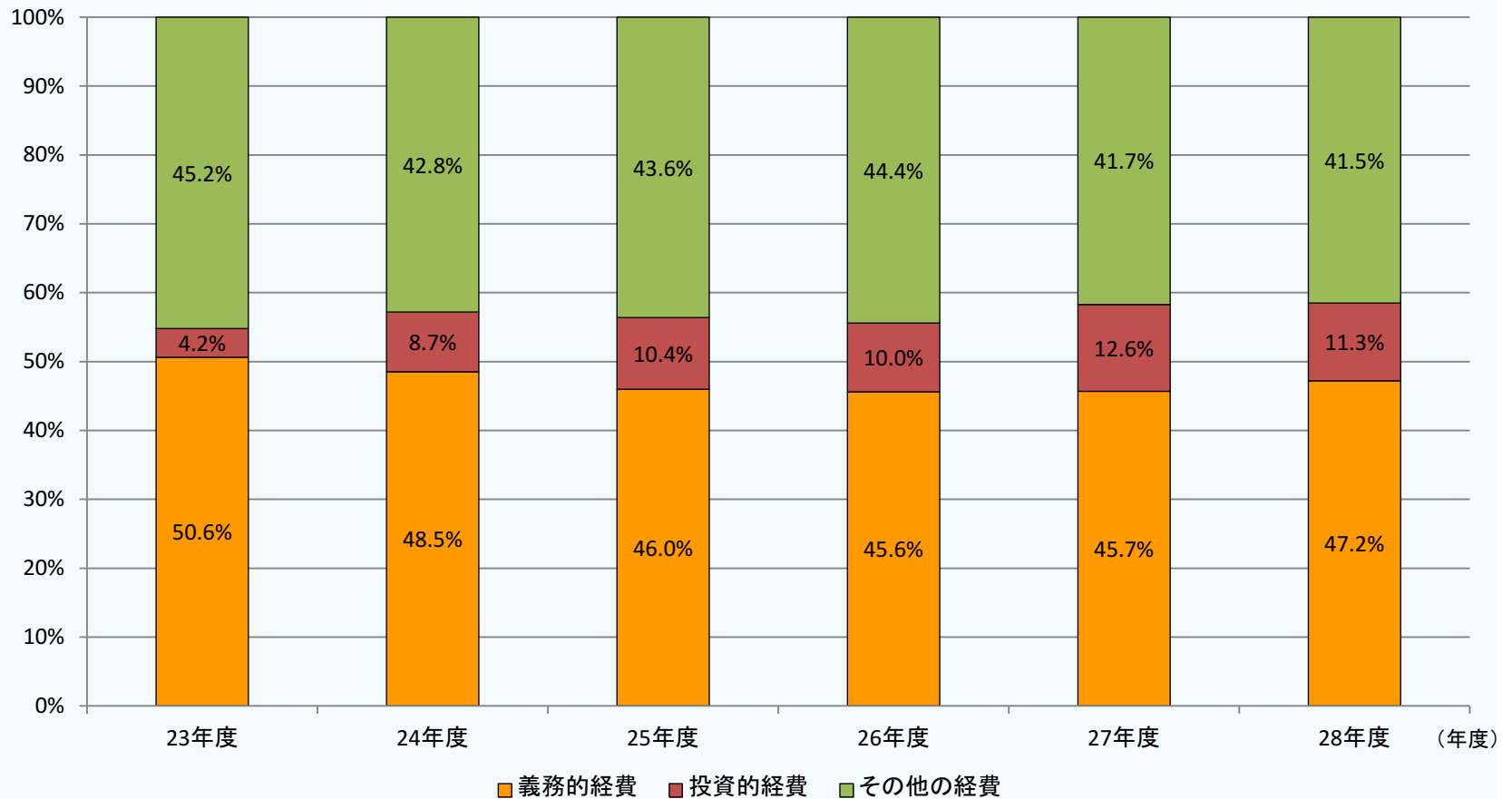
歳出(目的別)の推移



歳出(性質別)の推移①



歳出(性質別)の推移②



義務的経費・・・歳出のうち人件費、公債費、扶助費が狭義の義務的経費とされ、この義務的経費の割合が小さいほど財政の弾力性があり、比率が高くなると財政の硬直度は高まるとされています。